

学校法人大里学園

平成30年度 事業報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

事業の目的

創立者（浅場慶夫）が抱いていた「個々のこどもが大切にされ、自由に伸び伸びと生活できる」環境の中で、0歳から就学前の児童まで、切れ目のない保育。教育を提供する。

実施する事業

○幼保連携型認定こども園 静岡なかはら幼稚園

- ・1号2号認定児 教育保育事業
- ・3号認定児 保育事業（短時間保育 標準時間保育）
- ・一時預かり保育事業
- ・お預かり保育
- ・子育て支援事業

○静岡新富町こども園（仮称）開設準備

静岡なかはら幼稚園の重点方針

○こども園としての保育・教育の充実 特に2歳児から3歳児への接続、並びに5歳から小学校への接続の研究

- ・明るく健康な子に育てる。
- ・自立心があり周りの人のことを良く理解できる子に育てる。
- ・身の回りの事物に関心を持つ子に育てる。
- ・言葉をよく理解し、上手に使える子に育てる。
- ・積極的に表現できる子に育てる。

○主な取り組み

- ・遊び：いろいろな創意工夫の中で経験を積ませる。思いやりと協力を学ばせる。
- ・基本的生活習慣の確立と仕事の分担：当番、係りの仕事など。
- ・運動能力の向上：金曜日の体操教室以外にも、たくさん戸外で遊ばせ、運動させる。
- ・共通の経験や活動：各種の行事で全員を一つの目標に向かって取り組ませる。
- ・食育：給食、お弁当を活用し、食事マナー、食べること(内容)の大切さを学ばせる。
- ・交流保育：子どもの輪を広げ、広い社会を学ばせる。
- ・園外保育：自然体験、社会体験を深める。食育の一環として「田植え、稲刈り」を企画する（年長）。

在籍数（30年度）

年間を通して大きな変動はなかった。

30 年 度 期首	3 歳児 〈含満 3 歳〉	4 歳児	5 歳児	小合計	合 計
	5 3 (36+17)	5 1 (33+18)	4 8 (33+15)	152 (102+50)	1 8 2
	2 歳児 1 5	1 歳児 1 2	0 歳児 3	3 0	
同年 度 期末	3 歳児 〈含満 3 歳〉	4 歳児	5 歳児	小合計	合 計
	5 3 (35+18)	5 1 (33+18)	4 6 (32+14)	150 (100+50)	1 8 1
	2 歳児 1 6	1 歳児 1 2	0 歳児 3	3 1	

人事

- 新規採用 新卒学生 2 名
- 中途採用者 パート 1 名 期末パート 1 名 期末バイト 2 名
- 退職者 (31 年 3 月 31 日) 専任 3 名 パート 1 名
- 中途退職者 なし

運営

中堅保育教諭が結婚し、家事のために割く時間をとらせるために担任をはずしたが、それを埋め合わせる新卒の保育教諭が先輩の助けを受けながらもよく働いた。

給付金が減額されることもなく、平成 30 年度も引き続き安定した経営ができた。給与の改善を図った。市立新富町こども園の移管決定を受け新園舎の設計を依頼、打ち合わせをたびたびおこなった。

教育・保育、経営については、代表職員（理事長、園長、副園長、主任（2 名）、副主任（2 名）、調理主任）が毎月 1 回会議を持ち、問題の共有、解決策の検討、決定など行ってきた。冬場にインフルエンザが流行し、学級閉鎖を行った。

保育の質の向上を図るため、職員には大いに研修するよう奨励し、参加させた。

○多額な支出を伴う主要な事業

- ・予定した園舎外壁の塗り替え工事を延期（31 年度へ）
- ・遊戯室床切削
- ・職員室書棚ユニット入れ替え（拡張）

○新富町こども園関係

- ・移管先に決定（平成 30 年 3 月 31 日に電話による内示 正式通知受理は 5 月 11 日）
- ・同日より、今後の協定等の取り決めについて静岡市と打ち合わせる。
- ・移管までの運営に関する覚書交換（8 月 22 日）
- ・地質（ボーリング）調査（新富町こども園）
- ・設計開始（4 月） 完成（3 月）

○重要事項

- ・重要事項説明書の内容改訂は特に行わない。

○保育・教育計画（変更なし）・年間行事等

平成30年度実施事業の概要は以下のとおりです。

実施月	事業内容
4月	慣らし保育・新入園児面接 始業式 入園式 家庭訪問 父母の会総会 避難訓練
5月	子どもの日のつどい 花まつり 親子遠足 引き渡し訓練 じゃがいも掘り 歯科・内科健診
6月	家族参観会 プール開き 教育面接～7月 避難訓練
7月	流しそうめん セタまつり 避難訓練 年長児宿泊保育 終業式 東海北陸幼稚園研究大会（静岡）
8月	てんつく祭り（夏祭り） 文庫貸出（親子） 避難訓練
9月	始業式 避難訓練 入園説明会 運動会 学区連町運動会参加
10月	新年度願書受付 交通安全教室 祖父母のつどい 秋の遠足（山のぼり） 観劇 炊き出し訓練
11月	発表会 避難訓練 教育面接 歯科・内科健診
12月	クリスマス会 もちつき 教育面接 避難訓練 終業式
1月	始業式 年長 大里西小体験入学 大根収穫 新入園児1日入園 避難訓練 走れ風の子（持久走） 歯磨き指導
2月	避難訓練 豆まき ゆめの広場（劇遊びと制作・親子で遊ぶ） じゃがいも植え 年長お別れ遠足 公園清掃 相棒活動
3月	ひなまつり 青組さんを送る会 卒園式 修了式 歯磨き指導 教室移動 つぶやき詩集発行

その他の事業

- 園外保育（園バス利用）
- 体操教室（全学年） 毎週金曜日〈コスモススポーツクラブ〉
- 英語教室（年長、年中） 毎週月曜日〈ローズマリー小森先生〉
- 交流保育 聴覚支援学校（相互訪問）
- 未就園児対応事業 ・おしゃべりサロン ・すくすす広場 ・子育てサロンにこにこ ・未就園児体操教室
- 誕生会 毎月
- 教育実習生受け入れ 中学生職場体験受入
- 保護者委員会活動（図書委員：資源回収、ベルマーク委員：ベルマーク集め、和顔施
- その他：課外（ヤマハ音楽教室、コスモススポーツクラブ）
- 教育相談（河内園子先生） 大掃除

研修

(外部研修) ※以下に各団体の主催による各種研修の一部を掲載

県私立幼稚園振興協会／市私立幼稚園連合会／静岡地区私立幼稚園協会／私立幼稚園美術の会

- 初任者研修(新卒採用者に採用初年度に年8回)
- 2年目・3年目研修(勤続2年目・3年目職員に年4回)
- 実技研修(園長の指定する保育・教諭に年2回)
- 東海北陸ブロック研究大会 園長の指名する者 年1回
- 美術研修会(講習)

この他、多数開催される各種研修に派遣

県保育所連合会／県・市保育士会／保育連盟／市保育協会／日本保育協会

- 特別支援研修
- 保育研究大会
- 乳幼児研修
- キャリアアップ研修(年3回)
- 施設長研修

この他、全国・県・市のレベルで開催される多数の研修に派遣

市発達障害者支援センター／市こども未来局／市スポーツ振興課／市保健所

- 障がい児関連研修
- 保育士資質アップ関連研修
- プール監視員講習会
- 食中毒予防 など行政主催による研修会に派遣

保育関連業者の研修

- 実技研修など(楽器演奏も含む)

(園内研修)

乳幼児(3号認定児)担当者研修

- 毎月1回土曜日午後(全員)
- 歳児別担当者研修(話し合い)

幼児(1、2号認定児)担当者研修

- 毎日の教育時間終了後
 - ・1日の反省と問題点の話し合い
 - ・新プロジェクトの提案と話し合い(随時)

新規採用者研修

○園長・理事長による研修

- ・ 設立理念から就業の心構え、保育とは、保育士とは

全職員研修

○年1回（2月）

- ・ 年間を振り返る
- ・ 新年度の方針
- ・ 職務の規律について

○救急救命講習（4月・消防署に依頼）

健康・衛生・安全・給食

○主な項目

- ・ 内科健診 歯科検診 視力検査
- ・ 検温（毎朝）
- ・ 身長 体重測定
- ・ 害虫駆除
- ・ 投薬管理
- ・ アレルギー食
- ・ 離乳食
- ・ 職員保菌検査（検便 毎月）
- ・ 遊具点検
- ・ 避難訓練
- ・ 消防点検
- ・ 電気点検

地域とのつながり

○積極的に地域に溶け込む

- ・ 町内夏祭りに盆踊り参加
- ・ 地元学区運動会にマスゲーム参加
- ・ 地元神社夏祭り子ども神輿協力
- ・ 公園清掃
- ・ 町内どぶさらい、一斉清掃活動に職員参加